

## 年間騒音発生回数

# 12,487 回

(平成 26 年度 上大謝名地区)



市の中でも特に騒音発生回数が多い上大謝名地区では、1日あたりで34回(平成26年度)もの騒音が測定されています。基地周辺では、日常的に騒音にさらされた生活を余儀なくされており、住民にとって大きな負担となっています。

## 騒音最高値

# 120.5dB

(平成 26 年 6 月 6 日 上大謝名地区)



## 夜間騒音

# 97.1dB

22 時 50 分測定 (平成 27 年 11 月 9 日 上大謝名地区)

平成 26 年度に測定された騒音最高値は 120.5 dB で、これは、「飛行機のエンジン近く」に相当する騒音とされています。また、日米合意で 22 時以降の飛行は制限されているにもかかわらず、夜間騒音も度々観測されております。

騒音の大きさ	具体例
120dB	飛行機のエンジン近く
110dB	自動車のクラクション(前方2m)
100dB	電車通行時のガード下
90dB	騒々しい工場内

## 基地と財政

# 3 %



宜野湾市の一般歳入額に占める基地関係収入の割合は3%台で推移しており、平成25年度においては、わずか3%となっております。

基地があることによって、都市計画や施設配置に影響を与えるなど、市の経済発展を阻害する要因にもなっています。